

宮古島でゆっくり・のんびりすごせる空間を

パン屋の宿 コテージ・コッペ 沖縄県



高校生の民泊受け入れの経験が転機に

ーコテージ・コッペのことを教えてください

7年ほど前にこの場所、宮古島の保良（ぼら）という地区にパン屋をはじめたんです。その少し後に県外の高校生が修学旅行の一環で民泊の受け入れ先を探しているという話を聞いて、余っていた一部屋を提供したんです。その時の経験が楽しかったというのがコテージを始めようかな…と思ったキッカケです。そこから宿泊業の営業許可をとって、高校生を対象にした民泊だけではなく、一般のお客さんも受け入れられるように施設にも手を入れていきました。



競合調査から知った「Jimdo」の存在



ー「はじめてWEB (Jimdo)」でホームページ作ろうと思ったキッカケは？

コテージをオープンするにあたってホームページの必要性は感じていたので、いろんな他の施設のホームページを見てみたんです。いくつかのホームページの下の方に「Jimdo」というロゴがあって、「Jimdo」とってなんだろう？って思いながら、いろいろ調べていったところ、無料ではじめられる「はじめてWEB」にたどり着きました。実際にさわってみたところ、ブログを開設する感覚で完成できたので、とても助かりました。

ホームページだけで集客できています

ー集客はどのようにされていますか？

宿泊予約サイトには登録していないので、すべてホームページ経由ですね。はじめてWEBで作ったホームページからの予約だけで5月から9月頃のハイシーズンは、ほぼ埋まってしまうし、1人で運営しているので、あまり混み合うと体力的にも厳しいので、今の調子で続けていければイイかな?と思っています。



ファミリー層が自由にゆっくり過ごせる



ーお客さんはどういった層が多いんですか？

ファミリー層が多いですね。最近はアレルギーのお子さんも多くて、食事はコテージのキッチンで作って過ごすご家族も多いですよ。また赤ちゃんがいらっしゃる家族だと、ホテルでは周りの目が気になってゆっくり過ごせなかったりするとのこと、コテージを利用されるというのもよく聞きますね。リピーターの方も増えてきて、7月のはじめは〇〇さん、年末年始は〇〇さんという風に、毎年来ていただいているお客さんも多くなってきました。

海外のお客さんとのコミュニケーションも

ー今後ホームページをどんな風に活用していきたいですか？

どんな風に調べてきたのかわかりませんが、最近はヨーロッパの方からの予約もチラホラ入ってきています。以前イタリアのご夫婦がいらしたときにも翻訳アプリ経由でコミュニケーションで困ることも無かったですね。毎回海外のお客さんは緊張はしますが(笑)、海外のお客さんに向けた情報提供も課題ですね。



悩む前にはじめてみましょう!

ー最後に、これから「はじめてWEB(Jimdo)」をはじめる方にメッセージを

はじめてホームページを作るとき、変なボタンを押したらパソコンが壊れちゃうんじゃないか…とか不安になる気持ちもわかります。ただ、自分自身でつくってみて思ったことなんです、手順に従ってつくってみると完成していたので、悩む前にはじめてみればよいと思いますよ。



パン屋の宿 コテージ・コッペ

住所:沖縄県宮古島市城辺字保良344-9

TEL:0980-77-8064

ホームページ:<https://www.coppe-miyakoisland.jp/>